

採算性の検討(需要予測・事業採算性と整備方針)

需要予測の問題点について

平成 20・21 年度調査における需要予測結果：51,200 人/日

需要予測の精査により、以下の問題点を認識。

【問題点】

- ・開発に伴う需要が過多
- ・自動車からの転換量が過多
- ・バス路線の再編(新箕面駅に集約)を前提とした需要

事業採算性と整備方針について

実際の需要が予測結果を下回ると、地下鉄補助のスキーム(現在想定)では、採算が確保できない。

採算を確保するためには、以下の方策が必要

- ・3種事業者の償還額を削減
- ・2種事業者の経費を削減

3種事業者の償還額を削減するためには、以下の整備方針などを検討する必要がある。

- ・駅の整備を都市側事業(別スキーム)で施行

その他

既存線及び路線バスの反射損益の取り扱いについても検討が必要